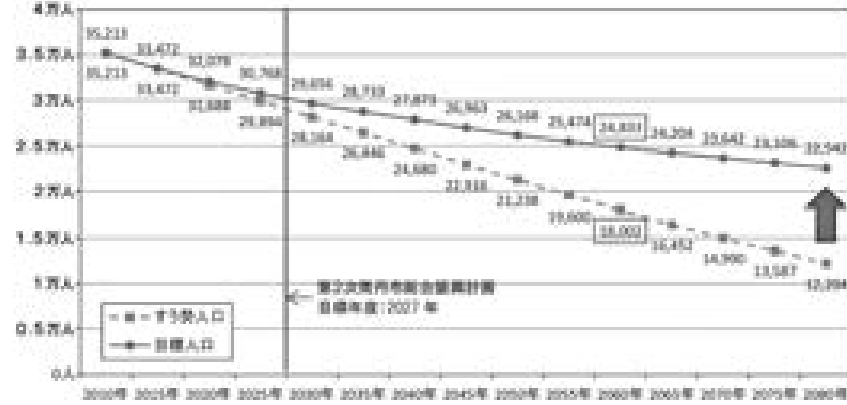


■南丹市人口ビジョンでのすう勢人口と目標人口



※すう勢人口…定住施策などの戦略的な人口政策の取り組みを想定しない場合の将来人口

10年後の目標人口

少子高齢化が進展するなか、現状3万2千人の南丹市の人口は、40年後には1万8千人程度にまで減少すると予測されています。定住促進や少子化対策などの施策に取り組みことで、計画が満了する10年後に、3万人の定住人口を確保することを目指しています。

未来を実現するための取り組み

南丹市の地域特性と南丹市を取り巻く社会潮流を踏まえた上で、南丹市の「基本課題」をとりまとめました。基本課題解決のため、8つの「まちづくりの基本方針」を設定し、基本方針ごとに計47の「基本施策」を設定しました。

<将来像>
森・里・街・ひとがきらめく ふるさと 南丹市
の実現

2027年度
定住人口目標
30,000人
の達成

重点テーマ:定住促進
～ 住みたいまち・住んでみたいまち ～

- まちづくりの基本方針
- 効率的・効果的な行財政によるまちづくり
 - 美しく快適なまちづくり
 - 安全・安心なまちづくり
 - 活力とにぎわいのあるまちづくり
 - 自然と共生したまちづくり
 - 学び楽しむまちづくり
 - 健やかで幸せに暮らせるまちづくり
 - つながりのあるまちづくり
- 協賛連携プロジェクト

南丹市の基本課題

南丹市を取り巻く社会潮流

- 急速に進む人口減少・少子高齢社会への対応
- 環境・エネルギーへの関心の高まり
- 地域経済を取り巻く環境の変化
- 安全・安心意識の高まり
- 教育環境の変化
- 地方分権の進展と協働意識の高まり

南丹市の地域特性

- 位置・沿革
- 人口・世帯の状況
- 産業・財政の状況
- まちの魅力
- 市民意識調査結果
- 市民ワークショップ結果

解決